

# トトラックの役割伝える

大ト協

## 「ふれあいトラックフェスタ」開催

【大阪】大ト協は16日、万博記念公園でトトラックの日行事「ふれあいトラックフェスタ2016」(後援：府、近畿運輸局)を開催。辻卓史会長はあいさつで、「トトラック輸送は日常生活に豊かさや幸せを届ける大きな役割を果たしている。今日1日、お子さんたちにはご両親が毎日、日々の暮らしによってどれだけ

大切な仕事をしているか少しでも理解を深め、感謝と尊敬の気持ちを強くしていただければ」と述べた。



社長

大阪 大切な仕事をしているか少しでも理解を深め、感謝と尊敬の気持ちを強くしていただければ」と述べた。

る課題の一つに、将来の人材確保がある。本日のイベントを通じて物流を支えるトトラックについて知っていただくとともに、トトラックのファンになっていただきたい」と述べ、後藤圭二吹田市市長は「トトラック輸送は身体で例えると、体内を流れる血液。日々の生活がトトラックで支えられていることを意識し、感謝する1日になれば」とあいさつした。

会場では各支部によるフリーマーケットや飲食ブース、「妖怪

ウォッチ」のキャラクターショー、子どもプレイランドなど、さまざまなブースが設けられた。なお、当日イベントはチャリティーとして位置づけられ、売上の一部が交通遺児な

に紹介。あたまの健康チェック特別受検チケットを販売し、早期発見を呼びかけた。作本貞子副理事長は「認知症予防策を講じる目的でチェックを採り入れていただけたら」とコメントした。

(木村麻理奈)

### OCHISがブース設置

ヘルスケアネットワーク(OCHIS)、はふれあいトラックフェスタで「健康イベントコーナー」のブースを設置。血液さらさら診断、睡眠時無呼吸症候群(SAS)の解説、自宅で乳がんの自己検診ができる「ブレ

ストケアクラブ」の販売などを行った。また、今年新たに睡眠のお悩み相談会を実施。さらに、エム・ケア(大阪市西淀川区)提供の「あたまの健康チェック」を、今回はOCHISの「認知症対策ポスター」とも

